

シルバー・ムーン来阪

2026.4.8 池田良穂

本日、朝7時過ぎに「シルバー・ムーン」が大阪港関門を通過して入港し、天保山岸壁に着岸しました。運航するのはモナコに本社のあるイタリア系クルーズ会社シルバーシー・クルーズで、1992年の創立。1994年に、16000総トン級のラグジュアリー・クラスの客船「シルバー・クラウド」をデビューさせ、その後、順次船隊を拡大しています。2018年にはロイヤル・カリビアングループの傘下に入っています。

「シルバー・ムーン」は、4万総トン級の「シルバー・ミュージック」クラスの2番船で、3番船の「ドーン」も入って同型3姉妹船の1隻。旅客定員は596人で、乗組員は411人。2021年にイタリアのフィンカンテリ造船所で建造されています。今回の大阪港寄港は、同船の東京発着の日本クルーズ途中での寄港です。





船尾は欧州生まれのクルーズ客船では流行りのダックテール型です。

「シルバー・ムーン」の入港に続いて、コンテナ船、内航貨物船が続々と大阪港に入港してきました。



コンテナ船「SITC モジ」



コンテナ船「SITC シャンハイ」



コンテナ船「エバー・センター」



セメントタンカー「第3トクヤマ」



199 総トン内航貨物船「海晴丸」